

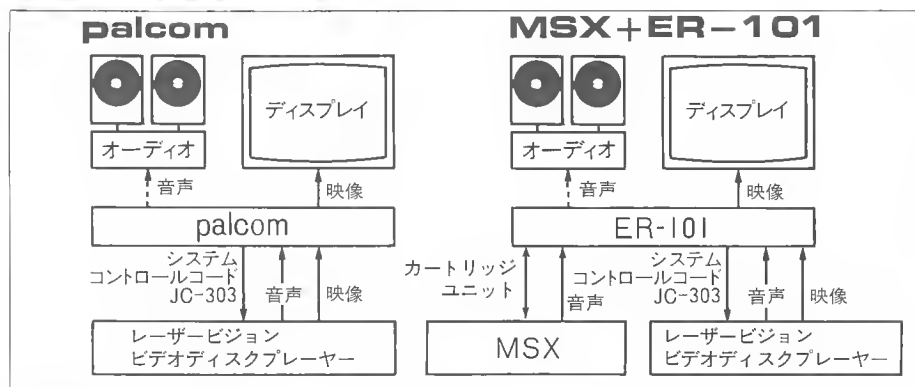
COMPUTER
PROGRAM
ENCODEDComputer and LaserDisc Game
SS098-0008

インター・ステラ

INTER STELLAR How To Play

このディスクは、オーディオチャンネルの一部にコンピュータプログラムが記録されています。

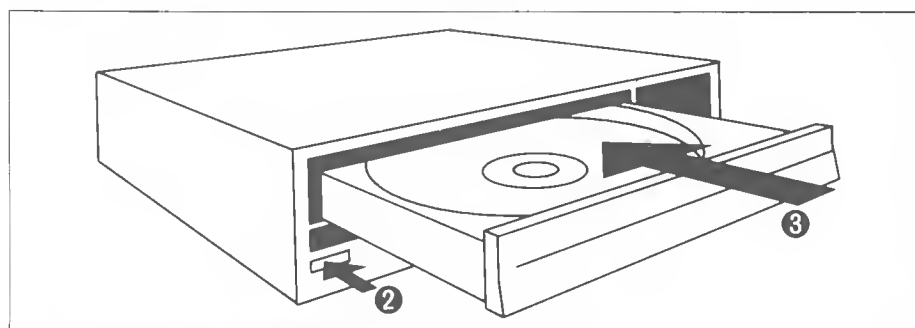
SET UP



①結線をチェックしてください。

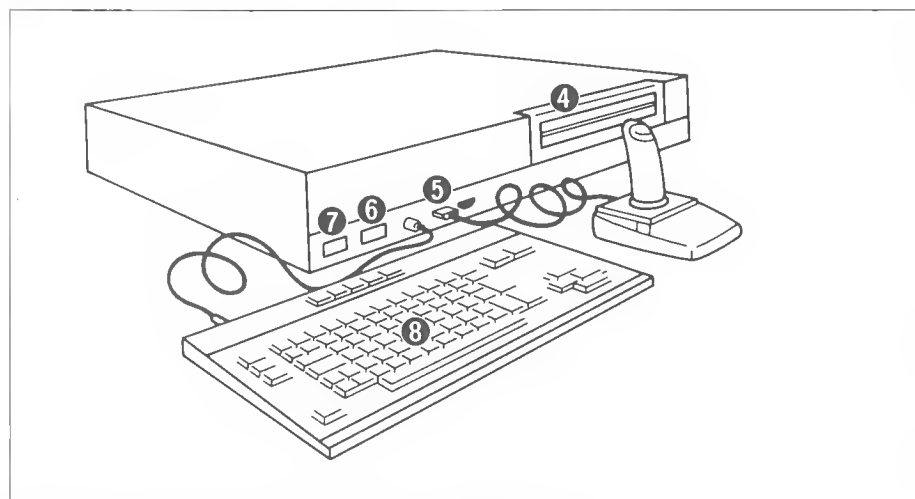
■詳しくはPX-7の取扱説明書をご参照ください。MSX+ER-101の場合は、ER-101の取扱説明書をご覧ください。

■お手持ちのステレオに接続すれば大迫力サウンドでお楽しみいただけます。



②プレーヤー、ディスプレイの電源を入れます。

③ディスクをセットします。



④カートリッジスロットに何も入っていないことを確認します。

⑤MSX用のジョイスティックがあればPX-7の「コントローラ-1」に接続します。

⑥PX-7のビデオ・オーディオスイッチをノーマルにします。

⑦PX-7の電源を入れ、P-BASICを選択します。

⑧PX-7のキーボードから「C」「A」「L」「L」「D」「D」とタイプします。

■プレーヤーが回り始め、コントロールプログラムをロードし、ゲームが始まります。

■“Data Read Error”のメッセージが表示された場合はディスクをクリーニング（図ディスクのクリーニング参照）して、③から始めてください。

■“Device I/O Error”のメッセージが表示された場合は①から始めてください。

PLAY

荒涼とした宇宙の砂漠、光り輝く氷の惑星、幻想的なオーロラ空間、無数の迫り来る侵略者達のスペース・シップ……。

インター・ステラは、対空、対地攻撃戦闘機「フェラルドランサー」に乗り、敵戦闘機、爆撃機、地上基地、戦車……等侵略者を対空ミサイルと対地ナバームで撃破し、未来都市αから惑星Eを目指すスペース・アクションゲームです。

⑨プログラムのロードが終わりますと、PUSH SPACE-KEY OR TRIGGER 1と表示されます。キーボードのスペースキー、あるいはジョイスティックのトリガーボタン1を押せば戦闘開始です。

■敵戦闘機の体当たり攻撃や、爆弾、ミサイル、ホーミング・ミサイル(追尾型ミサイル)攻撃を避けながら、戦闘機、爆撃機、ロケット弾は対空ミサイルで、地上に出現する基地や戦車は対地ナバームで撃破してください。



■「フェラルドランサー」はゲーム開始時3機ですが、得点が20,000点を超えると1機増えます。以後、100,000点、180,000点と80,000点ゲインすることに1機増えます。

OPERATION

⑩「フェラルドランサー」の操縦は、カーソルキー、あるいはジョイスティックのグリップを動かすことで行います。ミサイル発射は、スペースキー、あるいはジョイスティックのトリガーボタン1を押します。ナバーム発射は、グラフィックキー（GRAPHキー）、あるいはジョイスティックのトリガーボタン2を押します。

■MSX用のジョイスティックには、1トリガー機能のタイプAと2トリガー機能のタイプBの2種類があります。トリガーを押してもナバームが発射されないものは、タイプAですのでGRAPHキーをご使用ください。

なお、地上の敵がいなかった場合、ナバームは発射できません。ミサイル、ナバームは、入力キーを押し続けると連発で発射します。

〈フェラルドランサー・コントロール〉

1 カーソルキー ジョイスティック 3 → 右へ移動	2 カーソルキー ジョイスティック 7 ← 左へ移動	3 カーソルキー ジョイスティック 2 → 右を向いて右へ移動	4 カーソルキー ジョイスティック 4 → 左を向いて右へ移動
5 カーソルキー ジョイスティック 6 ← 右を向いて左へ移動	6 カーソルキー ジョイスティック 8 ← 左を向いて左へ移動	カーソルキー ジョイスティック 8 1 2 7 0 3 6 5 4	

QUIT

⑪PUSH SPACE-KEY OR TRIGGER 1と表示されている時、CTRLキーを押しながらSTOPキーを押します。

COMPUTER PROGRAM SPEC

プログラム名：STELAR
分類：アクションゲーム
使用メモリー容量：32 K
使用言語：マシン語
ロード方法：CALL LD
スタート方法：オートスタート
オペレーション：キーボードまたはジョイスティック

HAROWARE SYSTEM

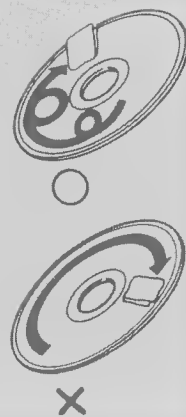
コンピュータ：パイオニア・パーソナルコンピュータ palcom PX-7、PX-V7、または MSX EXPANSION PROCESSOR ER-101 と MSX 仕様のパーソナルコンピュータ
レーザービジョンビデオディスクプレーヤー：CLD-9000、LD-7000、LD-5000、LD-V500、LDP-250CD、LDP-I50、LV-5000DS、LV-1000
周辺機器：ディスプレイ・ジョイスティック使用可

制作：船井電機株式会社

ディスクのクリーニング

汚れたディスクを再生すると、コンピュータプログラムの読み込みに支障をきたしたり、本来の画質、音質を損ないます。汚れは必ずクリーニングしてから使用してください。

その場合、柔らかい布でディスク表面に付いたホコリや汚れを軽くふきとるようにしてください。別売のディスククリーニングキット JV-1 を使用すれば、いっそう効果的に汚れを取り除くことができます。レコードスプレー、帯電防止剤などは使用できません。またベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品も使用しないでください。



- このディスクはオーディオチャンネルの一部にコンピュータプログラムが記録されています。
- このプログラムの仕様は予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- このディスクを、無断で複製、放送、上映、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

製作/発売元・レーザーディスク株式会社 販売元・パイオニア株式会社

© 1984 FUNAI MANUFACTURED BY LASERDISC CORPORATION, DISTRIBUTED BY PIONEER ELECTRONIC CORPORATION, JAPAN PRINTED IN JAPAN K